

健康コラム
インフルエンザ 編

インフルエンザの予防には、こまめな手洗いとうがいが大切です。インフルエンザは例年1月〜2月上旬に流行のピークを迎えますが、神戸市では9月から学級閉鎖もでてきます。流行してから、慌てて予防接種をしても効果が発揮されるには約2週間かかります。12月中旬までに接種しましょう。



また、ウイルスは乾燥を好みます。室内の加湿にも気を付けましょう。そして、季節の変わり目は体調を崩しやすく、体の免疫力も落ちるので、十分な休養とバランスのとれた食事をとり、規則正しい生活を送るようにしましょう!!
小児・高齢者はインフルエンザの予防接種助成もあります。詳しくは広報紙K O B E 10月号6面をご覧ください。

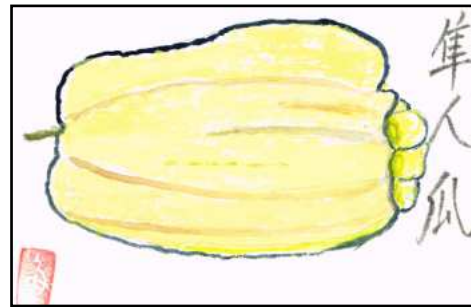


おめでとうおめでとうございます
受賞のお知らせ

地域活動賞 9/15 神戸市役所
大沢婦人会
神戸菊花展 11/2 相楽園
学校花壇の部
優良賞 大沢つ子応援団
入選
盆栽・小菊 西山 純子さん
大菊・小菊 和田佳代子さん

選挙の投票率

	投票率
神戸市	47.58
北区	48.01
大沢町	57.65



絵：和田たみゑ

光山だより

12月号 発行

大沢地域のまちづくり協議会広報部
<http://www.ozo.jp>

おめでとう
町民芸術祭

台風接近により、雨の中での開催となりましたが、10月28・29日、第37回おぞう町民芸術祭を盛大に、開催することができました。

1日目の午前は、幼小中の音楽会を鑑賞。園児のかわいい歌声や、小・中学生の素晴らしい合唱、演奏を聴かせていただき、感動された方も多いと思います。特に、今年、児童生徒数が増えたこともあり、その迫力に圧倒させられました。午後からは、町内を中心とした皆様による、見事な演奏や演技披露があり、素晴らしい作品展示と合わせて、大いに芸術祭を盛り上げていただきました。

2日目午前は、中学校70周年記念式典、午後からは、以前大沢小学校で教鞭をとられていました松下行馬先生の指揮によるコーラスの後、大沢の伝統文化に魅せられて」と題して講演いただきました。昔から伝わる遊び唄や秋祭りのお囃子や練りこみ唄など、楽譜

にして残していただいたことは、次代に伝統文化を繋いでいかねばならない私たちにとっても大きな財産になると思います。
台風の中、ご来場ご観覧いただきました皆様、心のこもった作品の数々を出品、そして演技を披露してくださった皆様、模擬店出店にご協力いただきました皆様、全ての関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。
高山寿和

大沢校合同音楽会

大沢校合同音楽会を10月28日(土)に行いました。当日は、あいにくの雨でしたが、沢山の地域の方や保護者の方から、子供たちにも温かい拍手をいただき、今年も無事、音楽会を終えることができました。

今年度から、生徒数が増えたこともあり、他の楽器と息を合わせての演奏に少し戸惑い、苦勞していたようですが、一人一人がひた向きに努力し、また幼稚園、小学校の演奏に刺激され、もっと良い演奏がしたい」と毎日切磋琢磨しながら練習に励んでいました。本番では、練習の成果もあり、気

俳句

投句

濃電胆日当る庭に咲きそるい
疎遠なる友に出合 いし返り花
髪飾り千り千り鳴りし七五三
身もしまる初霜清い夫の声
返り花群青の海色を増す
初霜や朝日にもろく消えてゆき
七五三わんぱくできずテレ笑い
元氣良く手を打ち鳴らす七五三
ふるさとの友の安否や秋の雲
あざやかな朱をこぼしてや散紅葉

たみゑ
ちが
三恵子
正子
純子
秀子
としえ
勝
澄子
弘枝

スポーツ情報

11/7 JAふれあいゴルフ大会
北六甲C・C
優勝 番匠 俊裕さん
準優勝 辻 浩一さん
第3位 藤滝 充克さん
11/25 町民ふれあいG・G大会
F F P多目的広場
団体の部
優勝 おもしろ市場ファイターズ
準優勝 上大沢グレープ
第3位 次郎ヶ谷ボーイズ
個人の部
優勝 岡 啓之さん
準優勝 下坂 正博さん
第3位 北垣 正樹さん
センチナリアンス賞
下坂 正博さん

行事予定

12/1 大沢民児協定例会
12/4 小・わら細工の会
光山だより編集委員会
12/5 男の料理教室
12/8 幼・餅つき大会
12/10 婦人会定例役員会
12/12 しあわせクラブ忘年会
12/13 北区自治会研修会
12/14 ふれあい昼食会
胃部検診
12/15 自治連合会定例役員会
12/17 らぼくとヨガ教室
12/20 交流プロジェクト会議
12/25 光山だより印刷

町民の動き

11/2 上大沢 大植和海様66歳



持ちのこもった力強い演奏をしてくださいました。
エンディングで歌う「この町が好き」は、今年も全員でひな壇に上がり歌唱しました。今年度はステーションが子供たちで埋め尽くされ、以前にも増して迫力のある歌をお届けすることができました。
最後になりましたが、音楽会を実施するにあたり、地域や保護者の方々には様々な面でご尽力いただき、本当にありがとうございます。この場をお借りして御礼申し上げます。

おめでとう
今年

今年、いろいろな方面での大きな変革の年でありました。大きくはまず大沢校の体制の革新です。長尾小、神戸北中校区から40名の通学者を受け入れるに至ったこと。校舎からは元気な子ども

たちの声が響き活気ある学校の様子を見せています。次に大きな出来事といえば、道の駅神戸フルーツフラワーパーク大沢のオープンです。駐車場に現れたファームサーカスの建物周辺だけでなく、ホテルや周辺の施設に溢れんばかりの来場者を迎えています。地域事務局では、町の問題解決に向けた努力が続けられました。学校園PJ以外にも、住民の足確保に向けたPJ。大沢産農産物を発信し続けているおもしろい大沢PJ。住民数の確保に向けた空き家PJ。希少生と環境を考える生物多様性PJ。都市との交流PJによるどろんこバレーボール大会では地元産米や野菜を販売アピールし、恒例のエコハイキングも今年はいオンモールとの共催で新たな展開となりました。加えて昨年から防災意識の高まる中で、お助けガイド作成に向け各地区でのワークショップでの結果を踏まえ全体でのワークショップの段階にきています。
北区で初めての災害時臨時給水栓「ぶっく水栓」も大沢校に設置されました。大沢の里ふれあい運動会では、長尾校区からの子どもや保護者の方々が各地域のブースに加わり、種目にも積極的に出場されたいふれあいの場となりました。



プロジェクト長会議

11月17日(金)にプロジェクト長会議が開催されました。地域事務局内のプロジェクト6部門から、活動状況と今後の予定が発表され、情報を共有するとともにアイデアアップできる企画などを話し合いました。

今年の大沢検定

すでにご存じの方も多いとは思いますが、来る12月9日(土)におおぞうファン獲得大作戦」として、昨年に引き続き第2回「大沢ふるさと検定」が実施されます。単純に点数を競うのではなく、地元のみなさんを含めて「自然豊かな町大沢」を再発見していただくのが目的です。参加者の皆さんの検討をお願いします。

空き家対策PJ

日西原地区で進めていた案件においては、地権者と希望者の双方において合意がなされました。農地における土地改良事業にかかわ

る部分での課題が残っており、現在詳細な内容を調査・調整中です。迎え入れる立場として、住みやすい大沢町であるように支援をしていきたいと思えます。

大沢校への希望人数

今年度より、大沢校区以外からの就学児童・生徒が通学できるようになりました。駐車場所をはじめとした課題も徐々にではありませんが整備が進んでおります。来年度に向けた動きの中で、10月の学校説明会を経て大沢校区外からの就学希望者人数は、11月17日時点で小学校に17名、中学校に7名です。このまま新年度を迎えることが出来れば、小学校での複式学級が解消されることになりそうです。

交通関連PJ

大沢町のコミュニティ交通実施に向けた試験運行を来春に予定しており、現在事業提案業者様を含めて細部の調整を行っております。次回は12月12日にプロジェクト会議を予定しており、運行体制などの詳細が議論されると思えます。



晩秋の里山を皆さんと共に！ 第9回おおぞうふれあいエコハイキング

11月23日(木・祝)。地域内外からスタッフを含め約120名の参加を得て、ふれあいエコハイキングを実施しました。

この事業は、大沢町地域事務局が「おいでよ大沢」都市と農村との交流促進事業の一つとして、おおぞうの魅力を発信するため、今回は、イオンモール(株)、イオンリテール(株)とJA兵庫六甲大沢支店ふれあい委員会の共催事業として実施いたしました。

イオンモール神戸北を出发し上津台公園を通り大沢町へ、そしてのびのび農園前から光山寺。ここで昼食と休憩。その後、天狗岩から善入展望公園へ。休憩後、公園内の遊歩道を通り出発地点までのコース。

参加者から「大沢に、こんなに紅葉の素晴らしい場所があったのですね！」との声もあり、自然豊かな大沢町の歴史・名勝や景観等の素晴らしさを皆さん味わ



ていただけただけではないでしょうか？ また、参加の皆さんには、新しい出会い・発見を体感していただけたのでは。スタッフ一同、皆さんのご参加に感謝しています。(大家重明)

大沢町貸出ライブラリー

【新着案内】

ホームページ部会の協力のもと、次のDVD2作品が新たに貸出しできるようにになりました。
1. 大沢の伝統文化に魅せられて

10月29日のおおぞう町民芸術祭での松下行馬先生による講演を収録、あわせて当日のやまびこ合唱も収録しています。
講演会を聴き逃した方はこの機会に是非。

新大沢音頭2番と3番の間奏に練り込み唄の一節が、上大沢の新旧のおみこしなど、懐かしいお話や映像もあり、大沢の伝統文化の意義をあらためて知ることのできる講演です。
2. 里山・田園都市物語 神戸・神戸 新・里づくりフォーラムにて紹介された、市内里づくり協議会各地区のドローンによる空撮映像を収録。大沢町では、神付・上大沢・日西原の3地区の映像を収録。
鳥の目」でふるさと大沢を眺めてみては。
※貸出しは、大沢連絡所まで。

泊二日の修学旅行

出発の日になりました。しおりを見ると楽しいことばかりなのでとても楽しみにしていました。

一日目で楽しかったのは、奈良で外国の方に英語でインタビューをしたことです。女性の方に、「英語、上手だね。」と言われました。外国の方に言われたので、うれしかったです。

二日目は、志摩スペイン村に行きました。一番楽しかったのは、新しくできたアイアンブルというジェットコースターです。パンプレットに、おそろのベキスピードで走る。」とありました。乗ってみると、本当にスピードが速くて、すごくこわかったけど、降りたらもう一度乗りたいという気持ちになっていました。おみやげもいっぱい買いました。自然学校とちがって泊二日だったけど、すごく楽しめたし、いい修学旅行になりました。 飯田七美



児童館だより

11月11日、神付・産土の森で親子クッキングをしました。

心配した雨も降らず一日を過ごすことができました。午前は、野菜たっぷりすいとん汁、めばるのちゃんちゃん焼き、きのこご飯をクッキング。どれも美味しくお腹いっぱい食べました。午後は、そうめん流しの時に使った竹カップを再利用して竹ぽっくり作りをしました。作った後は上手に歩くことができました。最後はヤギの餌やりです。恐る恐るサツマイモのつるを与える親子の姿が印象的でした。神付・産土の森の会の岩田会長さんをはじめスタッフの方には大変お世話になりました。



また、篠宮シェフには美味しい料理を有難うございました。 斎藤洋司



神付ふるさと村だより

最近の行事として収穫祭を行いました。11月12日に西村いつき先生 兵庫農政環境部 兵庫農政環境部 兵庫県立大学大学院客員准教授)に「ヨウノトリが教えてくれたもの」と題して、農業の規制がゆるい日本・韓国で激増している児童の学習障害・発達障害との関連性。有機農業の必要性について詳細な調査結果と実例を交えてご説明いただきました。

お昼ご飯は新米とお味噌汁、ピザを頂きました。 本年のイベントは12月23日の餅つき大会だけになりました。保田先生(神戸大学農学部名誉教授)のお話も楽しみです。



当農園に簡易気象台を設置して3年になりますが、気温、雨量、風向、風速、湿度など逐次見ることでできます。スマホにも対応していますので、町内の皆様も活用されてはいかがでしょう。KDFEと入力するだけでHPに入れます。ここでは紹介しきれなかった活動

の様子が、ご覧になれます。(岩田邦男)

ふれあい喫茶全体会

今年のふれあい喫茶の全体会はさる11月15日に大沢地域福祉センターで開催しました。お天気にも恵まれ52名の参加でした。11月生まれの方のお祝いをしたあと、今年できた「きたきた元気体操」で少し体を動かしました。

今回はひよどり台から来ていただいたバンド「生オケ宅急便」の皆様の演奏と歌を楽しんでいただきました。81歳のリーダーは進駐軍の松下げだというアルトサクソスを力強く鳴らし、ギター、ベースギター、歌との息もぴったり。なつかしのメロディーに合わせて大きな歌声がセンターに響きました。

皆楽しそうに歌っておられたのでよかったです。又、元気も頂けたのではと思います。ご協力いただきましたスタッフの皆様ありがとうございました。(稲生芳子)

